

第19回 ふくいの在宅医療を支える会 「人生の最終段階をどのように支えるのか？」

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、下記の通り勉強会を開催致したくご案内申し上げます。

ご多忙の折、誠に恐縮でございますが、是非ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時

2024年1月20日（土） 16:30～18:30

会場

福井県医師会館 2階大ホール または WEBオンライン
(福井市大願寺3-4-10 TEL 0776-23-0587)

定員：医師会館 80名 WEBオンライン 100名

プログラム

司会：福井市医師会 地域包括ケア担当理事・貴志医院 院長 貴志英生 先生

16:30 ■ 開会の辞 福井市医師会 会長・かさほら小児科 院長
笠原 善仁 先生

16:35 ■ 一般演題 座長：福山医院 院長 福山 智基 先生

終末期の療養者への訪問看護を通じて学んできたこと

福井赤十字訪問看護ステーション 管理者 山崎 雪代 様

『自宅で最期を迎えたい』ケアマネージャーとして大切にしていること

社会福祉法人 弥生福祉会 愛寿苑居宅介護支援センター 所長
紘谷 洋幸 様

17:20 ■ 特別講演 座長：三船内科クリニック 院長 三船 真二 先生

終末期医療における『医療が無力なとき』の医療者の役割

医療法人 みのり会 おかやま在宅クリニック 院長

岡山 容子 先生

18:20 ■ 質疑応答

※ご参加の場合は裏面の申し込みサイトにて登録をお願いいたします。

WEB参加の場合は登録メールアドレス宛に後日、招待メール等お送りいたします。

※日本医師会生涯教育2単位（CC13・CC81）のコード取得の対象となります。

※地域包括ケアサポート医 1pt

<主催> 福井市医師会